

現場とオフィスをシームレスに直結

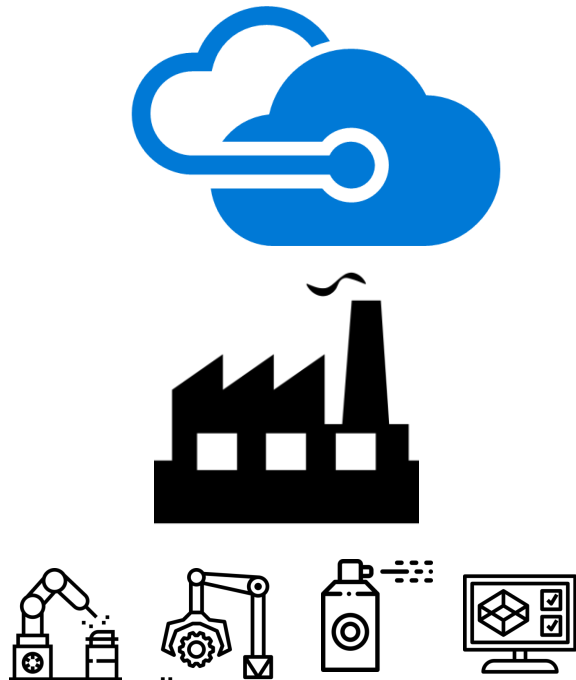
IoTプラットフォーム on Office 365

富士ソフト 株式会社

IoTプラットフォーム on Office 365

業務システムとして世界的に高いシェアを持つMicrosoft社のOffice 365とAzureのIoTシステムを直結し、IoTデータを有効活用するソリューション群です。

設備・機器などの稼働情報

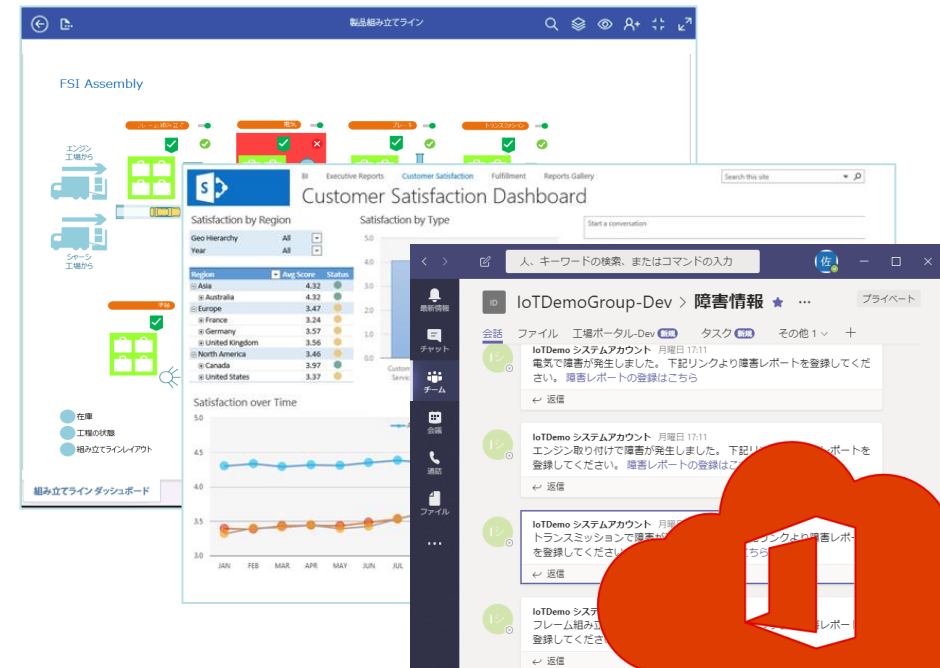


IoTからヒト、モノへつなげる

IoTプラットフォーム on Office 365

ヒト、モノのフィードバック

Office 365との連携



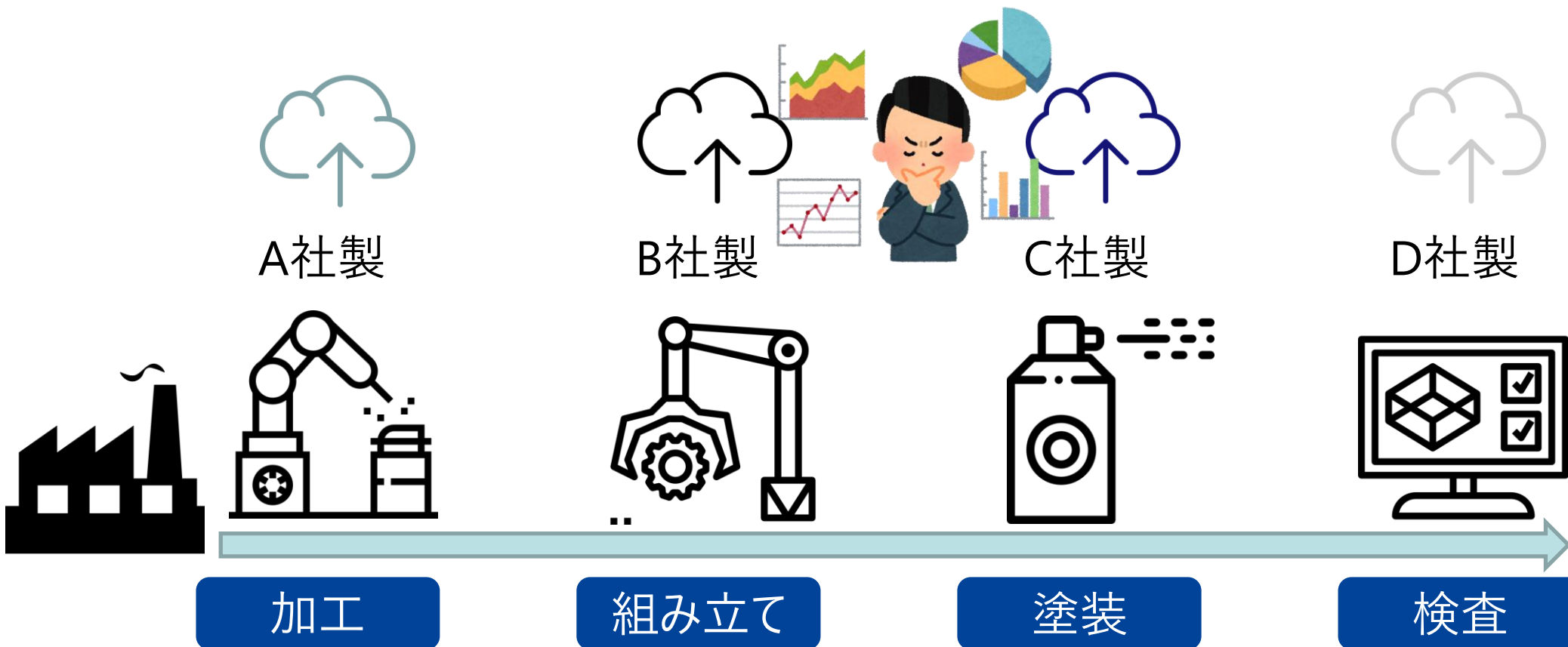
IoTプラットフォーム on Office 365の活用シナリオ

IoTプラット
フォーム on
Office 365

製造現場におけるIoTデータ活用の課題：ラインの可視化



製造現場では工場の設備が複数メーカーで構成されている事が多く、各設備のIoTデータもフォーマットが異なるため、全工程を横断しての可視化が困難となるケースがあります。

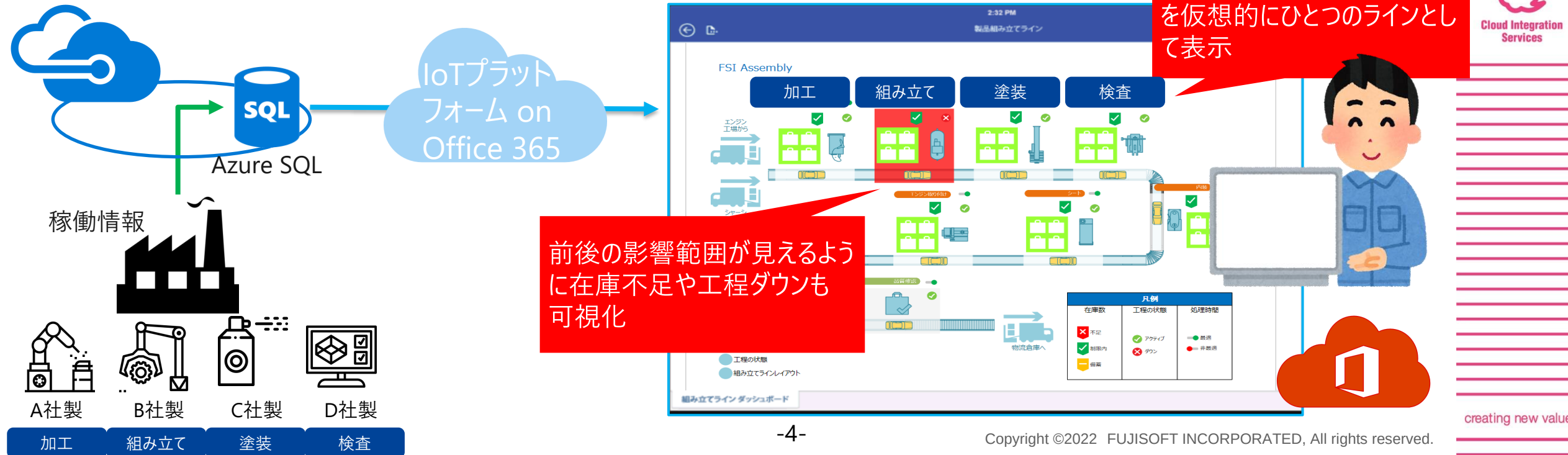


IoTプラットフォーム on Office 365：ラインの可視化



Azure上のデータベースに各設備のIoTデータを一時的に集約した後、自動でデータ整形を行いVisio Onlineでラインの設備稼働状況を可視化します。

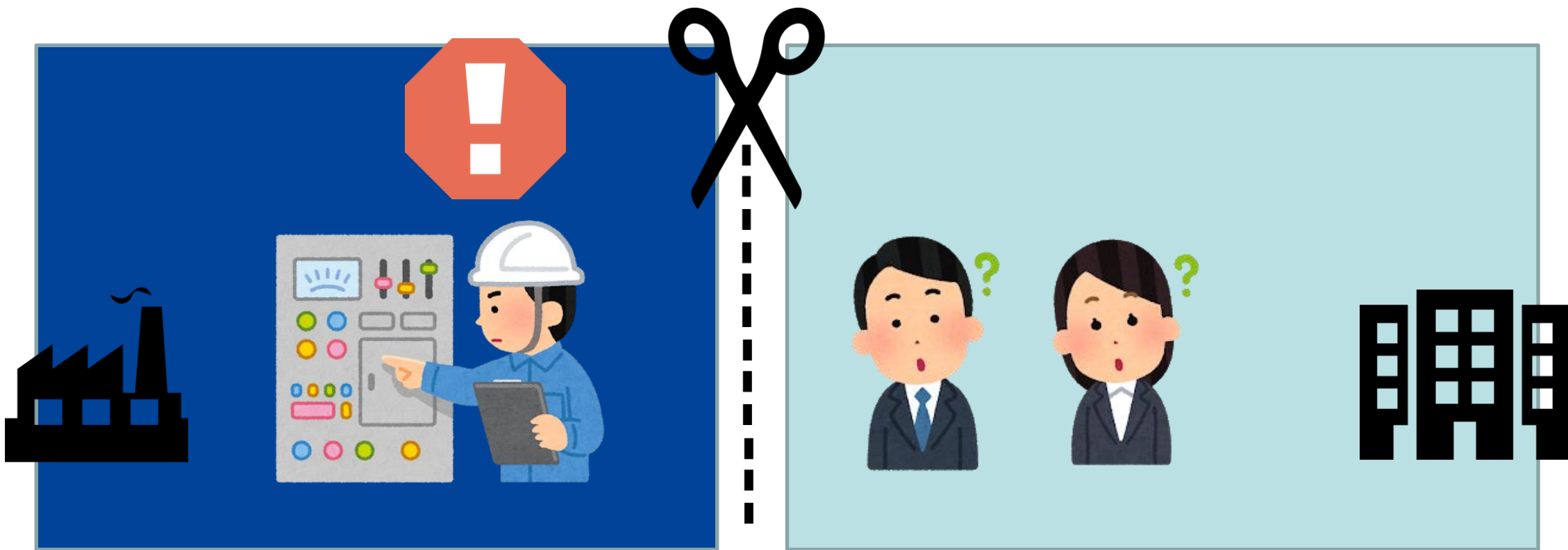
- 本格的な図面を簡単に作成できるVisioで製造ラインをイメージ化
- 製造ラインの機種やロケーションは関係なく、全工程を横断的に可視化
- 稼働状況や予防保守情報をデータ連携し、インジケータ表示する事も可能



製造現場におけるIoTデータ活用の課題：障害対応プロセス



工場設備で障害が発生した際にIoTで故障検知を行っても、現場とオフィスでロケーションが異なるため、それぞれの対応状況を把握する事が困難なケースがあります。また、チョコ停などの障害対応は現場でクローズされる事もあるため、再発防止につながりません。

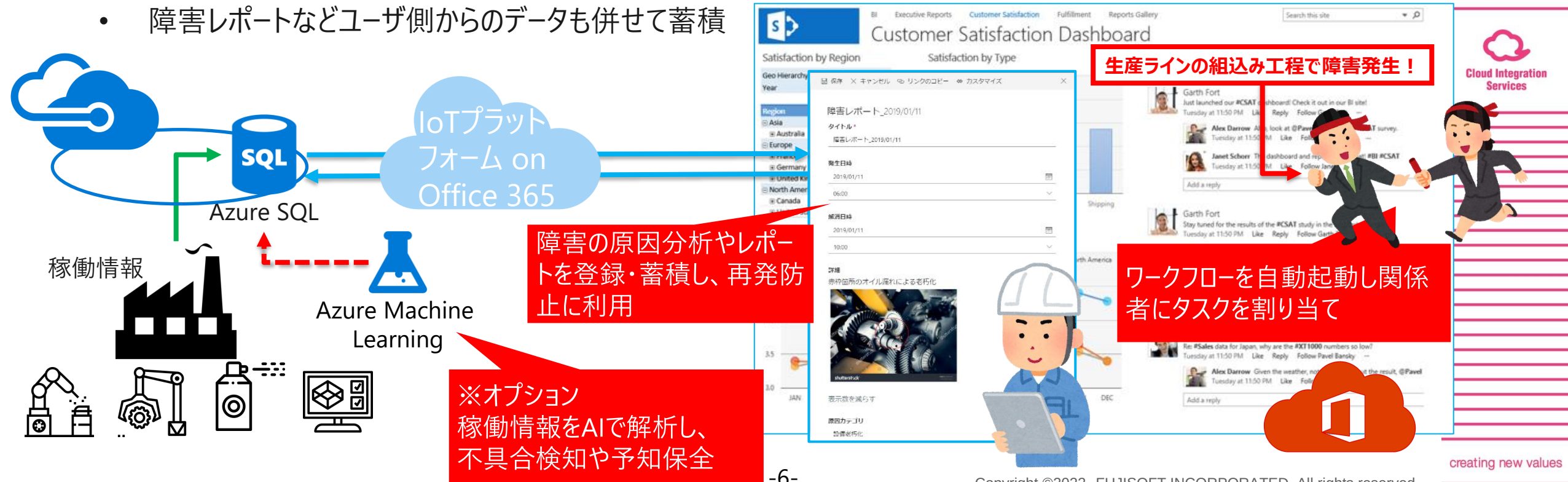


IoTプラットフォーム on Office 365：障害対応プロセス



Azure上のIoTデータを社内ポータルに直結、障害情報の表示やワークフローで障害対応プロセスを可視化します。さらに障害対応結果をAzureにフィードバックし、AI活用も。

- ・ 社内ポータルにダッシュボードや停止時のお知らせ等を表示
- ・ 稼働情報をもとに自動でワークフローを開始し、担当者にタスクをアサイン
- ・ 障害レポートなどユーザ側からのデータも併せて蓄積





出荷製品におけるIoTデータ活用の課題：お客様満足度

出荷した製品の障害対応は、速やかな解決が重要です。

しかしサポート担当者が障害を解決させるまでに多くの時間を要すケースがあります。



お客様

受付窓口

担当営業

サポート担当者



障害

メーカー連絡

営業対応

サポート手配

現地調査

経験と勘

試行錯誤

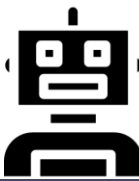
IoTプラットフォーム on Office 365：お客様満足度



お客様から障害連絡が入る前に、Azure上のIoTデータをもとに障害対応をナビゲーション。
熟練のサポート担当者でなくとも過去ナレッジを活かしてお客様満足度を向上。

- Teamsに窓口、営業、サポート担当者のお客様チームを用意
- IoTで障害情報を検知した際はお客様チームにメンション通知
- 障害情報や過去対応例をチャットボットが回答し速やかに解決

Teamsへの障害通知と合わせて障害箇所を分かり易くナビゲーション



AI

Cloud Integration Services



■本資料のお取り扱いについての注意事項

1. 本資料は、弊社が独自に調査・収集した情報ならびに弊社が独自に考案した財産的価値がある情報を含んでおります。従って、本資料および内容は、弊社の事前の承諾を得ることなく、第三者に開示・漏洩することは禁止いたします。
2. 本資料の著作物としての権利は弊社に帰属いたします。
3. 万一、本注意事項の定めに違反したことにより弊社が損害を被った場合、弊社は、その損害を貴社にご請求できるものといたします。

■本ご提案書に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

富士ソフト株式会社 エリア事業本部 西日本支社 インテグレーション&ソリューション部

大阪府中央区本町1-6-17

TEL：050-3000-2117 FAX：06-4705-7211 E-mail：ms-sales-oosaka@fsi.co.jp